

令和6年度 社会福祉法人 白鳩会事業計画

世界的な紛争等の事情や円安の状況により、物価高騰が国民の生活を圧迫しています。園の運営でも食材費やインフラに係る費用などがアップし、保護者負担が微増するなどの現象がおこっています。各施設でも今後は必要経費や人件費等の見直しを行いながら的確な運営が行えるように努力します。

守口市、ゆずりはこども園の改築工事について昨年より進めています。地中障害や、近隣対策等の対応のため、1か月程度の遅延が予想され竣工は4月末となる見込みです。本年度2施設において園長の交代があり、新たな体勢で、運営していきます。従来と変わらず法人は各施設をサポートしながら、地域福祉に貢献していきます。

保育制度が頻繁に変化し、保育士の質の向上が求められています。法人が中心となり各施設間のコミュニケーションを図りながら、職員育成につなげていきます。

【理事会・評議委員会】

予算決算等 法人において重要な事業や、予算の執行状況について年間3回以上の開催を予定しています。オンラインでの出席も認めるようにします。

承認事項の他に、理事長及び業務執行理事の専決事項について報告します。一部役員の方々の体調不良等により、役員変更が予測されます。

【評議委員会】

決算や定款変更その他の重要事項について年間1回以上開催します。

理事会同様にオンラインでの出席も認めるようにします。

【施設長会議運営】

各施設の予算執行状況及び事業の執行状況について、年間3回程度の開催をし、各施設の運営報告や、近況報告を求めます。

白鳩チルドレンセンター八雲中、ゆずり葉子ども園の園長が、異動します。

【ゆずり葉こども園の竣工について】

工事野遅延については前述しましたように、様々なアクシデントがあり、1か月程度の遅れが予測され、竣工は4月末頃の目途となっています。